

# 機器接続マニュアル



## 機器接続マニュアルに関する注意事項

本書を正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず「マニュアルPDFをダウンロードする前に」をお読みいただき、「はじめに(商標権などについて、対応機種一覧、マニュアルの読み方、表記のルール)」マニュアルをダウンロードしてください。ダウンロードされたマニュアルは、必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

# 付録 ジェイティ エンジニアリング(株)

## 付 .1 連続アドレスの最大データ数

連続アドレスの読み出し時の最大データ数を各PLCごとに示します。ブロック転送を利用される場合に、ご参照ください。



- ・以下の方法でデバイスを指定すると、デバイスの読み出しの回数が増えるため、データ通信速度が低下します。
  - ・連続アドレス最大データ数の範囲を超えている場合
  - ・アドレスを分割して指定している場合
  - ・デバイスの種類が異なる場合
- データ通信を高速に行うには、画面<sup>\*1</sup>単位でデバイスが連続になるようにタグのレイアウト設計を行ってください。

### 水分計

< JE-70 シリーズ >

デバイス	連続アドレス 最大データ数
ステータスエラー、エラー (M)	32ワード
現在値 (D)	64ワード
共通定数、レシピ定数、機器固有データ、 フィルタ定数、補正パラメータ (R)	64ワード

## 付 .2 デバイスコードとアドレスコード

デバイスコードとアドレスコードは、EタグまたはKタグの間接アドレス指定時に使用します。EタグまたはKタグで指定したワードアドレスに、表示するデータのワードアドレスをコード化して格納します。(コードの格納は、PLC 側またはTタグ、Kタグなどで行います)

### 水分計

< JE-70 シリーズ >

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード	アドレスコード
ビット デバイス	ステータスエラー エラー	M0000 ~	9000	ワードアドレス ÷ 16
ワード デバイス	現在値	D0000 ~	0000	ワードアドレス
	共通定数 レシピ定数 機器固有データ フィルタ定数 補正パラメータ	R0000 ~	5800	
	LSエリア	LS0000 ~	4000	